

総合支援資金特例貸付（延長貸付）申込書（記入例）

フリガナ	オオイタ イチロウ
氏名	大分 一郎
フリガナ	オオイタシオオツマチ 2-1-41
住所	〒870-0000 大分市大津町2-1-41
固定	〇〇〇-×××-△△△△
携帯	〇〇〇-××××-△△△△
自立相談支援機関への相談状況 〔該当する選択肢を○で囲み、日付を記入〕	ア 自立相談支援機関の支援決定を受けている。 支援決定日：令和 年 ____ 月 ____ 日 イ 自立相談支援機関への相談は行っていない。 相談（予定・希望）日：令和 年 ____ 月 ____ 日

記入しないで下さい。

大分県社会福祉協議会長 殿

○私は、引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっており、そのため上記の通り総合支援資金特例貸付を借り入れたく申し込みます。

○貸付け後は、早期自立に努めます。

○私は現在、生活保護を受給していません。

○私は現在、自己破産の手続きを行っていません。

○本貸付金を事業の運転資金として使用しません。

○私以外の世帯の者は、本特例貸付の借入を行っていません。

○記入した個人情報については、本制度に必要な範囲で、第三者に提供することに同意します。

○私は、貴社会福祉協議会が、貸付けに必要な範囲で、全国社会福祉協議会、他の都道府県社会福祉協議会、関係機関、団員に係る（77号）が指し

延長貸付については、原則の貸付期間の3月目において、引き続き、新型コロナウイルスの影響による収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯が、生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援機関による支援を受ける場合が対象となります。

このため申請日は、総合支援資金特例貸付の最終入金日（3月目）が、8月7日の場合は、7日以降より申請が可能となります。同様に12月の最終入金日が10日の方は、この日以降申請が可能となります。

す。]

○貸付審査の結果、貸付不承認となった場合、理由は開示されないことに同意します。

令和 2 年 0 月 0 日 借入申込者 大分 一郎 (印)